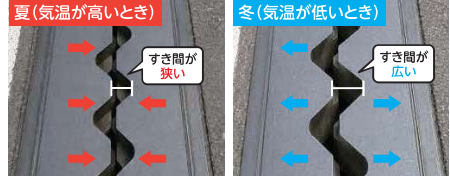


まちなかで 見かけるアレ!!

～橋が伸び縮みするヒミツ～

目的・役割
橋は夏の暑さで少し伸び、冬の寒さで少し縮みます。その動きを吸収し橋がこわれるのを防ぎます。
これを「橋の伸縮装置(ジョイント)」といいます



どぼクイズ

空からの映像を撮影できるドローンですが、ある生き物が由来となっています。その生き物とは次のうちどれでしょう？



正解は...
「ドローン」は英語で「飛行機」を意味する「ドローン」から来ている。正解は③トンボ。

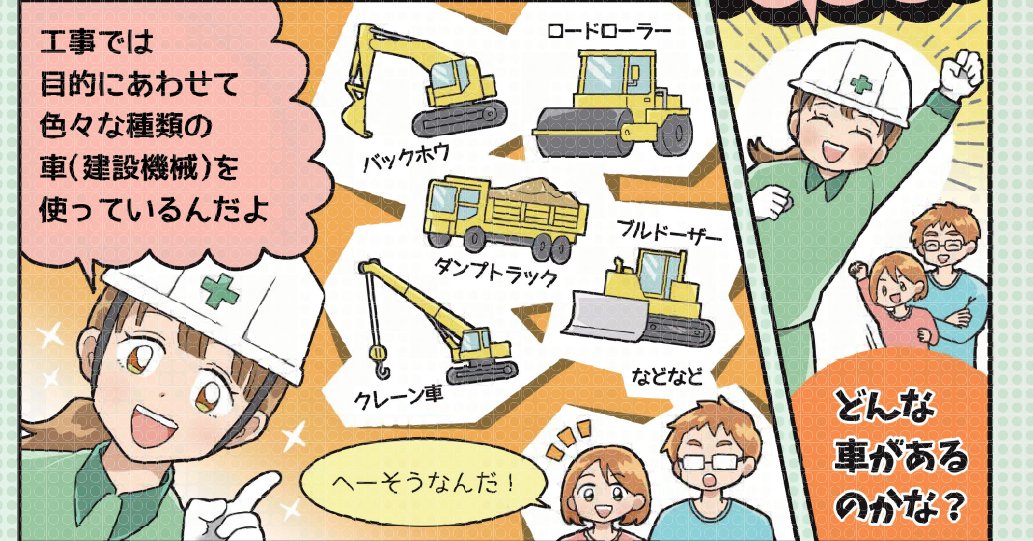
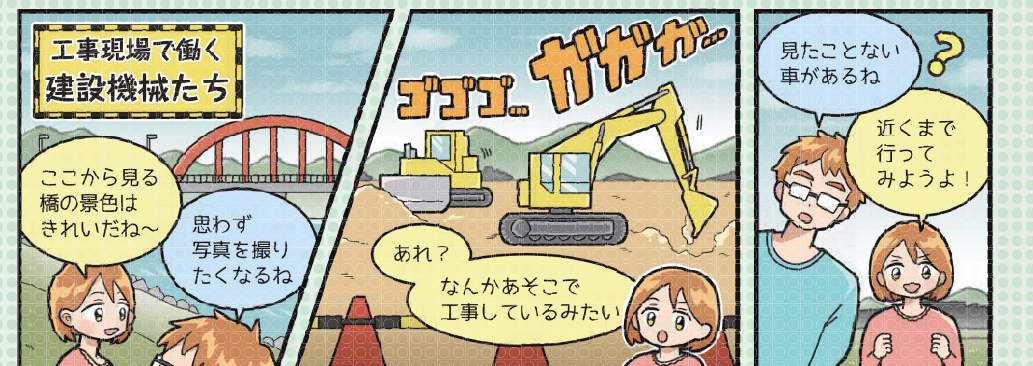
ミライ★ビルダーズ 新聞

SHIMANE WELCOME by 島根県土木部

令和8年 9月発行 島根県土木部
〒690-8501松江市殿町8
Tel 0852-22-5835
Fax 0852-22-5782

7号

みんなの意見を聞いて
より良い新聞にします！
アンケートにご協力ください。



建設業の仕事紹介

～コンクリートブロック積工編～



- まず、小石やコンクリートで土台を作ります。
- コンクリートのブロックを1つ1つ職人さんの手で積み上げていきます。まさに職人ワザ！
- ブロックの裏にコンクリートを流していきます。目に見えないところですが、非常に大事な作業です。
- てっぺんにコンクリートをかぶせて完成です！

夏休み親子で学ぼう！

インフラツアーを開催しました！

インフラ施設や建設現場をバスで回るツアーを県東部・西部で開催しました！
小学3～6年生とその保護者が参加してくれて、小学生からは「色々な建設現場を見て楽しかった!」、保護者からは「建設業について、子どもが興味を持つきっかけになった」など、嬉しい感想をいただいています。



ひかわのみなさん、たけなえのみなさん、島根県立第二工区の橋で記念撮影(出雲市斐川町)



浜田港で乗船して現場を見学(浜田市熱田町) 萩・石見空港で飛行機の離陸を見学(浜田市内田町)

特集 街をつくるヒーローたち！ 知られざる『建設機械』のヒミツ

バックホウ(ショベルカー)

Backhoe

固い地盤も一瞬でくりぬく！
最新テクノロジーを宿した
『アイアン・アーム』



工事現場の主役として誰もが目にする、長い腕(アーム)を持った建設機械です。公共工事の現場では「バックホウ」と呼びます。

バックホウの最大の強みは、人間の手では何日もかかる固い地盤を、圧倒的な油圧の力で一瞬にして掘り起こすパワーです。しかし、凄いのは力だけではなく。実は、先端のバケット(バケツのような部分)をさまざまな「アタッチメント(専用工具)」に付け替えることで、ビルを解体する巨大ハサミになったり、固い岩を砕くドリルになったりと、1台で何役ものプロの仕事をごなします。

ロードローラー

Road Roller

体重はなんと数トン以上!?
走ったあとをカチカチにする
重労働のプロ



私たちが毎日安全に歩いたり、自転車や車で走ったりできる道路。実は、このロードローラーが大活躍しているおかげなのです。新しく作られたアスファルトの道路は、最初はフワフワで隙間だらけ。そこにロードローラーが、何トンの超重量とブルブル震える振動を使って、上からギュッと押しつぶします。まるで洋服にアイロンをかけてシワを伸ばすように、デコボコだった地面を平らで頑丈な道路に仕上げていく、縁の下の力持ちです！

ブルドーザー

Bulldozer

力強さはナンバーワン!
大地を切り開く
パワフル進撃マシン



山を切り開いて新しい道や建物を作るとき、最初に出てきて大活躍するのがブルドーザーです。足元はタイヤではなく、トゲトゲのついたベルト(クローラー)になっていて、ドロドロの道や急な坂道でも滑らずにグイグイ進めます。フロントにある大きな鉄の板で、山積みの土や大きな岩を一気に押し流し、地面をあっという間に真っ平らにしています。障害物を力強く押しのけて、新しい道や街づくりの「スタートライン」を作る、とってもタフな機械です！

舗装ってなあに？



砕いた硬い石

①



アスファルト

②

熱い!

③

④

フィニッシャー

ローラー

舗装工事とは、道路に碎石を敷いて押し固め、その表面にアスファルトを敷き詰める工事のことだよ！

そうなんだ

舗装工



- ① 碎石(砕いた石)を平らに敷いて、石の層を作る
- ② アスファルトと呼ばれる黒い物質をフィニッシャーで道路に敷く(最低でも110℃の温度!)
- ③ ローラーで固める(このときもまだ熱々!)

区画線工

- ④ 線や文字を書いて完成!
どんな線でも自由自在、道路にいろいろ書けちゃう!



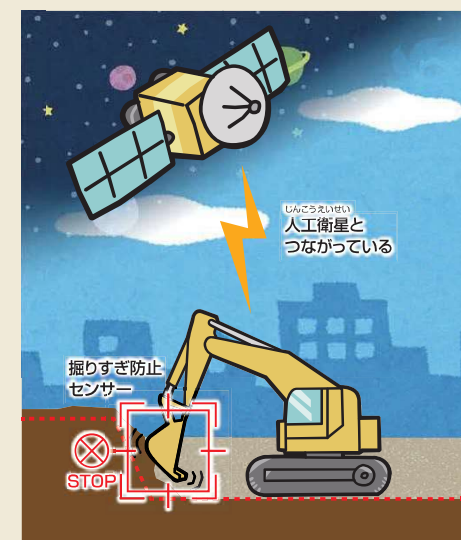
建設機械+ICTで 工事が パワーアップ!

ICTバックホウ(ショベルカー)

えんぴつの芯(約2mm)の細さほどのズレも見逃さない! 掘りすぎ防止センサーを搭載!

ICTのすごさ! (ミリ単位の精密さ)

宇宙の人工衛星(GPS/GNSS)とつながっていて、自分のハサミやバケットの先が「今どこにあるか」をミリ単位(1ミリ~2ミリのズレ)で正確に知ることができます。設計図のデータ通りに、「掘りすぎないようにロボットが自動で動きを止めてくれる」超ハイテクなショベルです。



掘りすぎ防止
センサー

STOP